

か|か|み|が|は|ら 市議会だより



2023年8月発行

No. 191

3月 6月 9月 12月

令和5年5月臨時会
6月定例会

議案概要

旧東亜町会館 P.2
那加地区のにぎわい創出へ

委員会審査

出産祝金10万円 P.3
第2子以降の出産時に

一般質問

住民主体の支援活動 P.6
生活支援サポーターを養成

一般質問

自治会の今後 P.7
負担軽減とつながりづくり

一般質問

空宙博の活用 P.8
これからの観光戦略へ

一般質問

新総合体育館 P.9
市民ニーズと建設への思い



新しい役割を担う旧東亜町会館

今号の表紙 女子ジュニアアジアカップ

ホッケー女子の21歳以下の国際大会が6月に川崎重工ホッケースタジアムで開催されました。数多くの熱戦が繰り広げられ、選手たちの勝利に向けた気迫が感じられました。日本代表は10チーム中3位となり、見事に女子ジュニアワールドカップ出場権を獲得しました。

一般質問

11人が

市政を問う P.6~

議案概要

定例会を6月5日から6月29日までの25日間開催し、令和5年度一般会計補正予算をはじめとする22案件を審議しました。

予算に関する議案

令和5年度一般会計補正予算

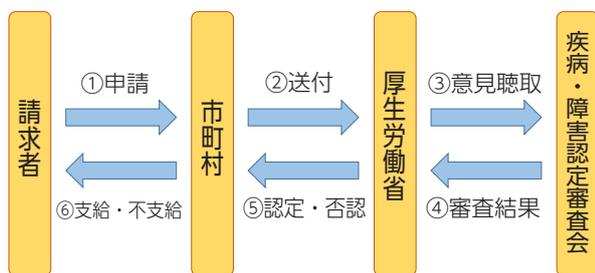
当面の行政需要に対応するため、歳入歳出予算などの補正を行うもので、主なものは次のとおりです。

歳出の主なもの

▼健康被害申請費助成事業費

国の予防接種健康被害救済制度への申請に必要な診断書などの発行に係る文書料を、5万円を上限に市独自で助成するものです。380万円

予防接種健康被害救済制度の主な流れ



上記「①申請」の後、市へ文書料助成の申請ができます

▼第2子以降出産祝金

支給事業費

多子世帯の経済的な負担軽減を目的として、第2子以降の出産時に、対象児童1人当たり10万円の出産祝金を支給するため、必要な経費を増額するものです。5950万3千円

▼新型コロナウイルス

ワクチン接種事業費

高齢者等に対する追加接種などに必要な経費を増額するものです。1億3900万9千円

その他の議案

財産の無償貸付け

にぎわいと交流のあるまちづくりに活用するため、旧東亜町会館の建物を7月1日から令和5年3月31日まで(株)O.U.R.I.F.A.V.O.R.I.T.E. C.A.P.I.T.A.L.に無償で貸し付けるものです。

財産の取得

学校給食センター自動食器・トレー供給装置などを3850万円で、岐阜アイホー調理機(株)から取得するものです。

令和5年5月臨時会

臨時会を5月24日に開催し、令和5年度一般会計補正予算など4案件を審議しました。

令和5年度一般会計補正予算

▼企画事務費

マイナポイントの申請期限が9月末までに延長されたことに伴い、申請支援業務に必要な経費を増額するものです。617万8千円

▼商業振興対策費

物価高騰により、市民生活や市内事業者への経済的影響が大きいため、経済活動の回復を目的に、1万円分の商品券を5千円で販売するプレミアム付商品券事業(第3弾)を実施するものです。8億6815万円

▼保育事業助成費

県が私立幼稚園、認可外保育施設などに光熱費の補助を実施することから、その補助対象外となる私立保育所などにも同様の補助を実施するものです。71万8千円

委員会審査

議案を分野別に4つの委員会に分け、詳しく審査を行いました。
各委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

民生常任委員会

令和5年度一般会計補正予算

問 高等学校就学準備等支援事業の申請方法は。

答 令和5年10月分の児童手当の給付要件を満たす方には申請不要で支給するほか、それ以外の方には申請の案内を郵送し、窓口もしくは電子申請システムで申請していただく。

問 健康被害申請費助成事業で対象となる予防接種の主なものは。

答 新型コロナウイルスワクチン以外には、乳幼児に接種するB型肝炎やポリオ、BCG、三種混合、二種混合ワクチン、高齢者に対してはインフルエンザや肺炎球菌ワクチンなどがある。

問 第2子以降出産祝金支給事業の申請方法は。

答 6月までに出生届を提出された方には申請の案内を郵送し、7月以降に出生届を提出される方には窓口で随時申請を受け付けていく。

建設水道常任委員会

財産の無償貸付け（建物（各務原市那加東亜町106番））

問 旧東亜町会館の建物の貸付けを無償とした理由は。

答 建物はかなり老朽化しており、改修が必要だが、その費用が多額となることから貸付料を無償とした。

問 事業者は建物改修費用をいくらと見込んでいるか。

答 事業者からの提案では、屋根の防水工事、空調、照明、事業に必要な部分の改修で約3千万円と聞いている。

経済教育常任委員会

令和5年度一般会計補正予算

問 就農希望者に研修指導を行う農家と、その指導を受ける希望者の数は。

答 研修指導を行っていただけの農家が1件で、就農希望者は1名である。

財産の取得（学校給食センター自動食器・トレー供給装置等）

問 トレー供給装置などの償却期間は。

答 おおむね15年と聞いている。

問 機器の部分更新だと随意契約が考えられるが、一般競争入札にした理由は。

答 メーカーに確認したところ、どの業者でも調達できるとの回答だったため、一般競争入札とした。

総務常任委員会

令和5年度一般会計補正予算

問 コミュニティ助成事業に採択された4つの自治会

で補充される備品は。

答 集会所の机や椅子、パソコンやコピー機、子ども広場の遊具などである。

財産の取得（水槽付消防ポンプ自動車）

問 車両を更新することで、性能はどのように向上するのか。

答 水に少量の薬剤を混ぜて圧縮した泡による消火が可能となり、水消火より効率の高い消火を行うことができるようになる。

また、四輪駆動やAT車にすることで、高い走破性と緊急走行時の安全性を向上させる。



川島分署にも配備予定の水槽付消防ポンプ自動車

○…賛成 ×…反対 除…除斥 欠…欠席

	政和クラブ									颯清会				公明※			共産※		みらい※		無会派		
	井戸田直人	塚原甫	小島博彦	指宿真弓	瀬川利生	仙石浅善	坂澤博光	川嶋一生	足立孝夫	川瀬勝秀	大竹大輔	岩田紀正	津田忠孝	池戸一成	黒田昌弘	五十川玲子	横山富士雄	永治明子	波多野こうめ	古川明美	杉山元則	水野岳男	吉岡健
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	
	×	×	×	×	—	×	×	×	×	除	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×

※公明…市議会公明党／共産…日本共産党各務原市議会議員団／みらい…市民派・チームみらい
議長は表決に加わらないため「—」で表記しています。不信任決議は議長除斥案件につき瀬川副議長が議長の代理を務めました。

調査の報告

今後の市政に反映させていくため、委員会ごとに全国の先進事例を調査しました。

建設水道常任委員会 (5/9～5/11)

にぎわいを創出する市街地の形成を目指し、官民連携でまちづくりを行う岡山県倉敷市を視察した。

再開発ビル民有地と市有地を広場空間として一体的に整備することにより「居心地が良く歩きたくなるまちなか」づくりを行っている。

都市再生推進法人とまちづくり協議会の協働により、イベントなどのにぎわい創出活動も行うなど、本市でのにぎわい創出にも大いに参考になる事業だと感じた。

そのほか、広島県安芸郡府中町の豪雨災害からの復旧とまちづくり、兵庫県川西市の中心市街地活性化基本計画の取り組みを視察した。

民生常任委員会 (5/10～5/12)

寄り添った子育て支援と忙しい子育て世帯の負担軽減を図る取り組みを行う千葉県市原市を視察した。

令和3年4月に母子手帳アプリを導入し、同年10月には全国で初めて「小児予防接種サービス」の運用を開始し、子育てにおけるデジタル化を進めている。

医療機関との連携も必須となるが、安心して子どもを産み、育てることができる環境整備の一つとして十分効果のある事業だと感じた。

そのほか、埼玉県上尾市の子ども子育て支援複合施設（AGECOCO）、山梨県北杜市の介護支援ボランティア事業を視察した。

審議の結果

令和5年5月臨時会・6月定例会

議案等の審議の結果は以下のとおりです。

■ 賛否が分かれた議案等

議案等の種類	案件名	会派名・所属議員名	議決結果
専決処分	専決処分の承認（令和5年度一般会計補正予算（第1号））【5月臨時会】		承認
補正予算	令和5年度一般会計補正予算（第2号）に対する修正案【5月臨時会】		否決
	令和5年度一般会計補正予算（第2号）【5月臨時会】		可決
	//（第3号）		可決
条例	市税条例の一部を改正する条例		可決
契約	工事請負契約の締結（新特別支援学校建設工事（建築））		同意
	//（新特別支援学校建設工事（電気））		同意
	//（新特別支援学校建設工事（機械））		同意
財産	財産の無償貸付け（建物（那加東亜町106番））		可決
その他	市道路線の認定（市道各548号線）		可決
議員提案	川瀬勝秀議長の不信任決議		否決
請願	インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願		不採択
	小中学校給食費無償化を求める請願		不採択
	120億円の新総合体育館・総合運動防災公園整備の中止を求める請願		不採択

■ 賛成全員で承認・可決された議案等

議案等の種類	案件名
専決処分	専決処分の承認（市税条例の一部を改正する条例）【5月臨時会】
補正予算	令和5年度一般会計補正予算（第4号）
条例	火災予防条例の一部を改正する条例
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事情等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
財産	財産の取得（職員用パソコン）
	//（水槽付消防ポンプ自動車）
	//（消防救急デジタル無線部分更新機器）
	//（学校給食センター自動食器・トレイ供給装置等）
その他	市道路線の認定（市道鶉1425号線ほか1路線）
	市道路線の廃止及び認定（市道稲422号線ほか3路線）
	//（市道鶉1010号線ほか1路線）
議員提案	議員派遣の件（会議、研修会への出席）

一般質問

6月定例会で一般質問をした議員（質問順）

川嶋一生／岩田紀正／黒田昌弘／横山富士雄／井戸田直人／波多野こうめ／
永治明子／坂澤博光／杉山元則／五十川玲子／古川明美

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを、各議員が市に対して質問しました。その一部を紹介します。

介護予防・日常生活支援総合事業

住民主体による支援サービス充実

問 住民主体による支援サービスを充実させる政策はどうか。

答 住民主体の支援活動は、地域の支え合い活動を推進することで、高齢者自身の社会参加や、自らの健康づくりにつなげることから、その活動を充実させるために生活支援サポーター養成研修を行っている。

これは、地域の支え合い活動の担い手を育成する取り組みで、研修を修了した方は、介護事業所でも生活援助のサービス提供が可能となるなど、人材確保の点で効果的だと考えている。

ただし、住民主体による支援活動については、あくまでも住民の意思により、無理のない範



地域の支え合い活動を担うサポーターを養成

囲で参画していただくことが大切であるため、住民の意向の把握に努め、これからも引き続き活動の支援に取り組んでいきたい。

マイナンバーカードの申請・交付

問 今後、事務処理ミスが起きないようにするため、マイナンバーカードの続き業務を市でいったん停止し、丁寧に総点検すべきではないか。

答 マイナンバー法の規定により、市町村はその責務としてマイナンバーカードの交付事務を実施しなければならぬ。

また、マイナンバーカードの取得は任意であるため、交付申請を行った方はマイナンバーカードの交付を希望しているものと考えることができる。従って、手続き業務をいったん停止することは法令違反であるとともに、申込者である市民の意思にも反することとなる。マイナンバーカードに関する事務については確認体制を強化するなど、処理ミス防止に努め、引き続き確実に実施していく。

プレコンセプション（妊娠前）ケア

問 将来の妊娠を考えながら、女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うプレコンセプションケアの取り組みは。

答 本市では、定期予防接種の勧奨、子宮がん検診やヤング健診、各種相談を通じ、若い世代の方が、将来の妊娠や体の変化に備えて、自分の健康に向き合えるよう支援している。

問 プレコンセプションケアの今後の方向性は。

答 現在の体の状態を把握するとともに、妊娠や出産、体の変化に備えて、健康に関する正しい知識や習慣を身に付けることが重要である。

今までの取り組みに加え、その考え方や必要性を幅広い世代の方に学び、感じていただけるよう、ウェブサイトなどを通じた周知啓発に努める。

持続可能な地域コミュニティに向けて

自治会の負担軽減とつながりづくり

問 自治会加入促進の取り組みは。

答 自治会の役割などを啓発するため、令和5年5月の広報紙で特集記事を掲載した。

また、自治会の活動を分かりやすく紹介したチラシを市民課窓口で転入者に配布しているほか、「自治会長の手引き」に想定問答や自治会未加入者を勧誘する際に紹介すると効果的なポイントを整理し掲載するなど、加入促進の支援に努めている。

問 自治会などの負担軽減に向けた取り組みは。

答 自治会活動を支援するエリア担当職員を4地区に配置しているほか、令和4年度からはスマートフォンなどで手軽に市へ報告ができるよう改善した。

また、令和5年度から、希望される自治会長には電子メールによる連絡文書などの送信を開始した。

問 地域とのつながりを支援する生活支援コーディネイ

ターの実績と課題は。

答 令和4年度は、地域の情報収集や課題解決を考える生活支援コーディネーターにより、市内10カ所で「わがまち茶話会」が計49回開催され、買い物に困っている高齢者への移動販売の実施や、食事を通じた子どもたちの居場所づくりなどが実現した。

今後の課題は、多様な意見を伺うため、地域活動の裾野をさらに広げていくことである。



地域の情報交換の場となる「わがまち茶話会」

LGBTQへの理解増進

問 パートナースhip制度の導入、LGBTQの理解増進、差別解消の推進に向けた市の見解は。

答 性的指向や性自認による偏見や差別をなくすため、性的少数者に対する正しい認識と理解の促進を図るほか、不安や悩みなどに対応する相談体制の充実に努め、誰もが自分らしく生活できる環境を整備する必要があると認識している。

同性パートナーシップ制度については、必要性の高まりは認識しているが、国や県での広域的かつ統一的な制度での運用が望ましく、県で検討されている「県パートナーシップ宣誓制度」の動向を注視していく。

問 差別や偏見をなくすために、どのような啓発や学びの場を重ねていくのか。

答 令和4年度には、広報紙での啓発に加え、市民対象の講座や、市職員対象の研修を実施しており、今後も人権教育と啓発を行い、共生のまちづくりを目指していく。

AEDシートの設置の推進

問 AEDのパッドを胸に貼る際にプライバシーへの配慮が求められることから、公共施設や民間施設に設置されているAEDに「AEDシート」を配備する考えは。

答 令和5年度に、市内公共施設に設置しているAED本体内へAEDシートとして三角巾とその説明書を備え付けた。

民間施設でのシートの配備状況は不明であり、その普及に向けた手法を検討していく。



救命措置とともにプライバシーに配慮

空宙博を活用した観光戦略

地域の観光資源や他自治体との連携

問 空宙博を活用した今後の観光戦略について、市の考えは。

答 本市の代表的な観光資源の一つである岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（空宙博）は、本格的な航空と宇宙の展示を兼ね備えた専門博物館である。リニューアルから約4年間で100万人が来館するなど、そのポテンシャルは非常に高いものがあると考えている。



数多くの機体が展示される空宙博

などにより企画展スペースが不足しているため、令和6年度中の完成を目指し新たな企画棟の建設事業を進めている。

完成後には特別企画展を開催するなど、空宙博の魅力を高め、ワンランクアップした観光施設へと成長させていく。

また、アクア・トトぎふと協力した誘客施策の協議も進めており、この地域の観光資源と連携し、それぞれの強みを生かし、お互いにメリットのある状況を作り出せるようにしていく。

問 博物館を有する他の自治体と連携する考えは。

答 全国には数多くの歴史館や博物館などがあり、それらの施設がそのまちの観光の中心的役割を担っている例が多くある。

類似した施設がある自治体で行われている観光戦略や事業展開を学び、お互いの地域や施設にとつて、良い相乗効果が生まれるような連携の道を積極的に探っていく。

文化・文芸の裾野拡大

問 若い世代への文化芸術振興に対する取り組みは。

答 本市では、かかみがはら未来文化財団と連携し、国際的なバレエ団などによる質の高い公演を行う一方で、子どもたちや若い世代をターゲットに、伝統文化の裾野を広げる取り組みにも力を入れている。

例えば「短歌」を題材にした親子参加型の講座や「現代俳句」に焦点を当てたワークショップを財団が実施しているほか、本市でも、これまでに夏休み子ども



ことばを楽しく学ぶ子ども向けワークショップ

も講座で、普段はあまり見聞きする機会の少ない「川柳」を取り上げるなど、気軽に文芸に触れる機会を創出している。

子どもへの

情報モラル教育

問 昨今の飲食店における迷惑行為とSNS投稿について、市の考えは。

答 極めて悪質で残念な行為であり、改めて人格形成の一端を担う学校教育、家庭教育、社会教育の重要性を再認識したところである。

問 小中学生に対し、情報モラル教育をどのように行っているか。

答 道徳の時間を中心に「善悪の判断、自律、自由と責任、遵法精神、公徳心」などを学習するほか、人権教育や特別活動、外部講師を招いての授業など、全教育活動の中で関連付けながら取り組んでいる。

しかし、本市の小中学校においても、SNSなどによる生徒指導上の問題が後を絶たないため、今後も情報モラル教育の充実に一層努めていく。

新総合体育館建設を求めめる声

早期の完成を目指し推進

問 市は、平成23年に各務原市議会スポーツ振興議員連盟から手渡された要望書をごのように捉えているか。

答 スポーツ人口の拡大や施設の充実などを目的として当時の議員24名で結成されたスポーツ振興議員連盟から、平成23年12月に、総合体育館や総合グラウンドなどを新設してほしい旨の要望書が提出された。

その後、平成29年に総合運動公園を全面オープンし、令和元



新総合体育館の完成イメージ

年度には、防災機能を備えた新総合体育館整備の方針を発表したところである。

提出から年数は経過したが、市民の期待を背負ったスポーツ振興議員連盟からの要望書は、引き続き重要なものと認識している。

問 要望書の提出以降、新総合体育館に対する市民ニーズの変化をどう捉えているか。

答 要望書の提出から約11年半が経過したが、スポーツに対する市民のニーズは依然高いと考えている。

令和4年度の現総合体育館の利用率は、土日で94・0%、平日夜間で90・3%と非常に高く、メインアリーナを利用した団体数も、平成23年度の199団体にに対し、令和4年度は303団体と大幅に増えている。

スポーツは体力向上だけでなく、交流を通じた青少年健全育成や、コミュニティ醸成などさまざまな意義があり、これは時代によって変わるものではない。

新総合体育館・総合運動防災公園整備事業では、競技だけでなく、レクリエーションとしてのスポーツにも対応可能な環境整備が必要と考えており、スケートボードやスリー・バイ・スリーバスケットボールなど、新たな人気スポーツにも対応していきたい。

問 新総合体育館・総合運動防災公園をもう少し早く完成することはできないか。

答 パブリックコメントや市民説明会などでは「体育館の要望は20年以上前から行っている」「もう少し早く建設してほしい」という旨のご意見を多くいただいております。市としても、少しでも早く完成させるため、現在のスケジュールを見直す考えである。

問 現総合体育館の取り扱いはどう検討するのか。

答 現在、スポーツ施設利用者やスポーツ団体などを対象として、体育館などの利用状況や予約手続きに関するアンケート調査を行っており、7月末を目途に集計する予定である。その後、庁内検討会で方向性を協議し、意思決定をする。

市民公園などのイベントに関する課題と対策

問 市民公園などでのイベント主催者へのルール徹底をどのように行うのか。

答 苦情があった場合に備え、主催者に連絡体系図を提出してもらい、確実に連絡がとれる体制をとる。

また、イベントの内容が計画と明らかに異なると判断される場合は、監督処分としてその場で許可を取り消し、退去を命ずる場合がある旨を説明していく。

市営住宅の浴槽撤去

問 市営住宅の退去時における風呂釜などの撤去を免除できないか。

答 風呂釜や給湯機器は個人財産であり、維持や補修と同様に退去時の撤去も個人で行っていただくこととしている。

しかし、浴槽などの撤去は市営住宅の運営に関する課題であるため、入居率が下がり、空き部屋が増えた段階で、検討を進めていく。

市民の声

こんな街が いいな！



自然豊かで 健康になれる街

くれまつ けいと
樽松 敬人さん (鵜沼各務原町)

「各務野自然遺産の森」は、市内で私の一番大好きな場所です。

子どもからお年寄りの方まで楽しく自然を満喫し、歩くことができるコースもあります。

少し険しいところもありますが、頂上からはきれいな景色を眺めることができます。

現在、私はプロ・スノーボーダーとして活動する中、夏場はオフトレーニングの一環で頻繁にこの森で山登りをしています。

美しい自然を生かしたこの公園は、心も体も健康になれる私にとって大切な場所です。

これからもこの公園が市民に愛され、今ある自然環境が保たれ続ける街であることを願います。



地域の山と 共にある街

ひらく けんじ
平工 賢二さん (三井町)

私の住んでいる三井町には標高108メートルの三井山があり、市内外から年間3万人以上の来訪者があります。

山頂から遠くは名古屋駅のビル群、小牧城、岐阜の山々を望むこの山は、地元自治会やボランティアの皆さんが登山道整備や案内看板の設置をして、魅力ある場所に生まれ変わりつつあると感じます。

また春には、三井山の麓の新境川周辺で百十郎桜が満開となり多くの人が集います。

私はこの地域一帯が各務原市の魅力ある観光スポットになると思います。

このふるさとの山を皆さんと一緒に大切にしながら、地域と各務原市の発展につながることを願います。



ご近所さんを 大切にできる街

まつお しほこ
松尾 志穂子さん (神置町)

畑で採れた野菜のおすそ分けを頂き、そのお返しを届けに行き…と、祖父母や両親がそんなふうにご近所付き合いをしている姿を子どもの頃から見て育ちました。

代替わりをし、慣れない農作業や草取りなどをしていると「暑いねえ」「ご苦労さま」と声を掛け、そっと野菜を届けてくださる親の代からお付き合いのあるご近所さんの暖かさに触れ、改めてこの地域に住んでいて良かったと思っています。

最近では人の繋がりが希薄になったとよく言われますが、この先も「届けたい誰か」が身近にいるという関係性を大切にできる街であってほしいと思います。

Q&A 教えて!傍聴とは?

Q. 傍聴って何?

A. 本会議や委員会の様子を直接見たり聞いたりすることです。

Q. 傍聴できるのは市民だけなの?

A. 市外の方も傍聴できます。

Q. 傍聴の際に気を付けることは?

A. 傍聴席数には限りがあります。また、私語をしたり、会議の進行を妨げるような行為はしてはいけません。

9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
	8/28 議会運営委員会	29	30	31 本会議 (開会)	9/1	2
3	4 質問通告日	5 質疑通告日	6	7	8	9
10	11	12	13 本会議 質疑・一般質問	14 本会議 一般質問	15 (質問予備日)	16
17	18 敬老の日	19 (質問予備日)	20 民生常任委員会	21 経済教育 常任委員会	22 建設水道 常任委員会	23
24	25 総務常任委員会	26 (委員会予備日)	27 (委員会予備日)	28 本会議 (閉会)	29	30

※日程は変更となる可能性があります。

かかみがはら
市議会だより

| 発行 | 各務原市議会 岐阜県各務原市那加桜町 1-69

| 電話 | 058-383-2001

| 編集 | 市議会だより編集委員会

市議会の詳しい情報や、
本会議の映像は、こちら
からご覧ください。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

UD FONT

